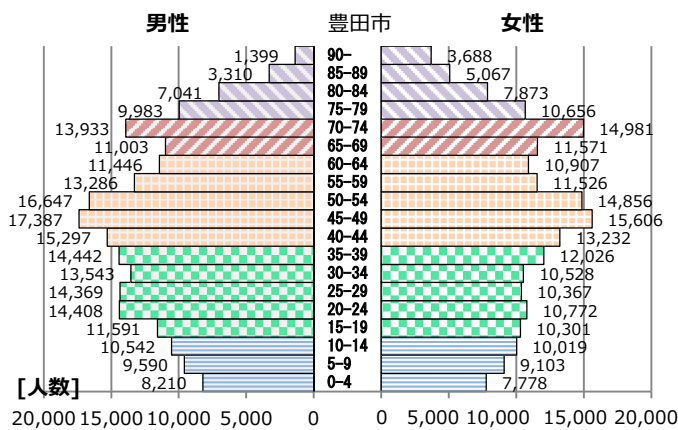


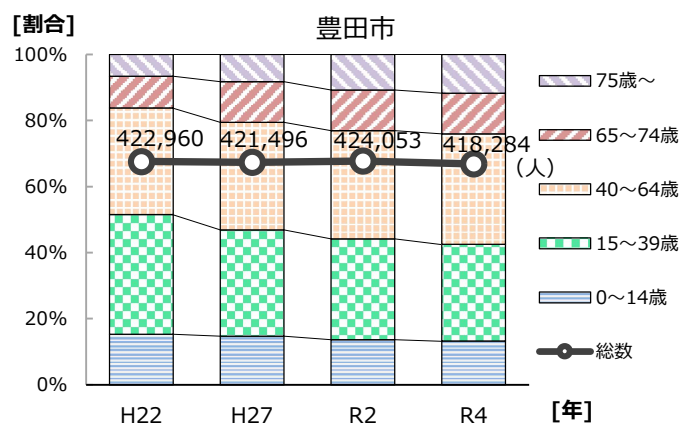
梅坪台中学校区 地域健康カルテ (令和4年度概要版)

● 豊田市の情報 ●

①男女別年齢階級別人口 (令和4年4月1日)



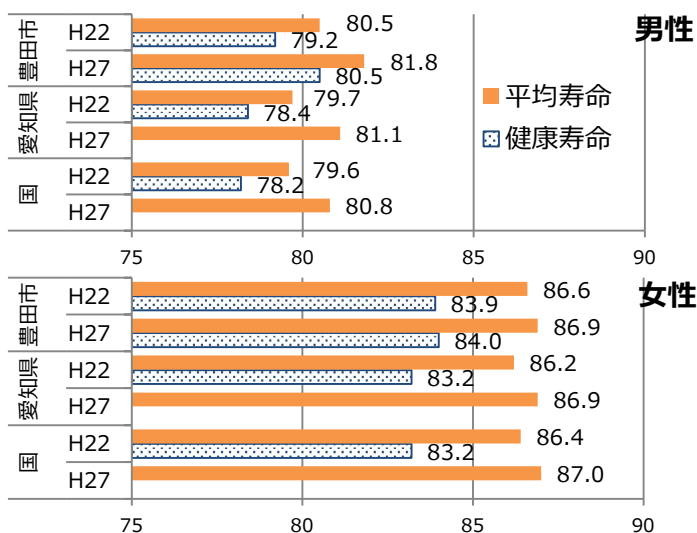
②人口推移 (各年4月1日)



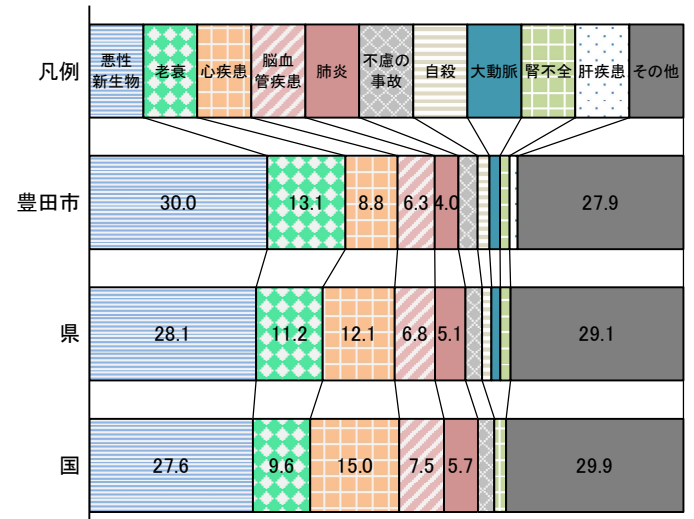
③人口構成 (令和4年4月1日)

・総人口：418,284人 (男性 217,427人、女性 200,857人) ・世帯数：183,262 ・高齢化率：24.0%
 ・要介護認定率：15.4% (令和4年10月1日) ・外国人：17,540人 (ブラジル、ベトナム、中国他)

④平均寿命と健康寿命

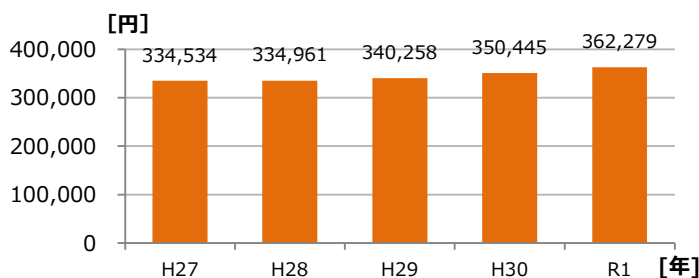


⑤主要死因別順位 (令和2年度)

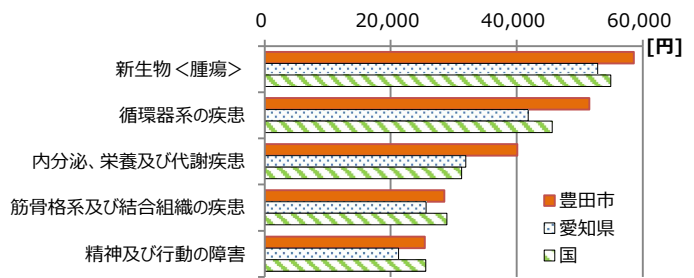


国民健康保険 医療費データ

⑥一人当たり医療費 (豊田市)

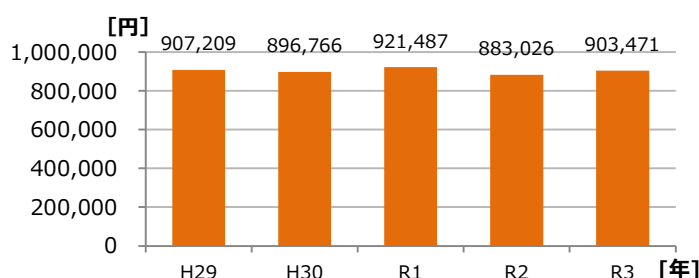


⑦一人当たり医療費疾病別上位5位 (令和3年度)

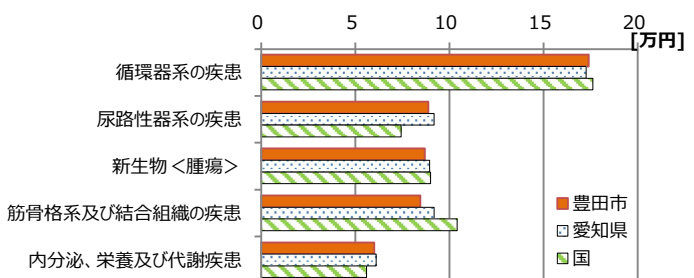


後期高齢者医療制度 医療費データ

⑧一人当たり医療費 (豊田市)

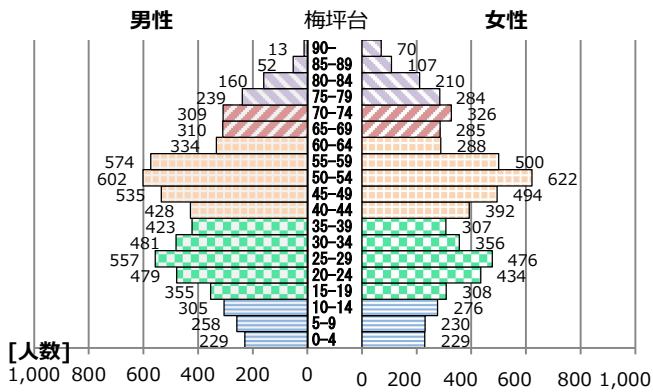


⑨一人当たり医療費疾病別上位5位 (令和3年度)

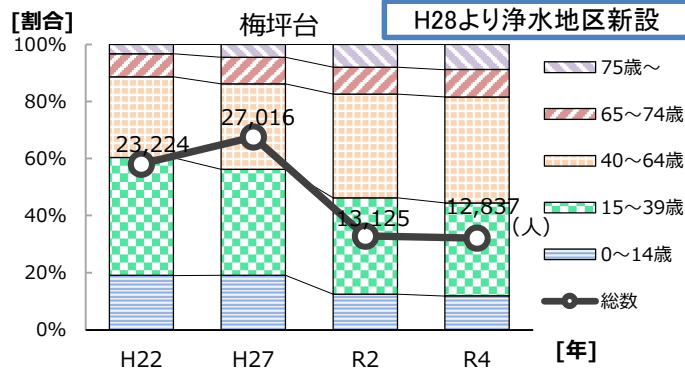


● 梅坪台地区の情報 ●

⑩男女別年齢階級別人口 (令和4年4月1日)



⑪人口推移 (各年4月1日)



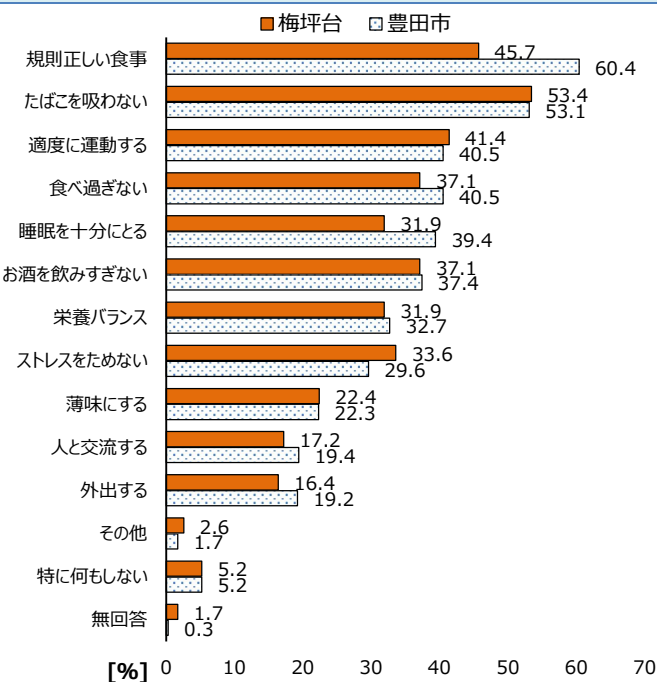
・総人口：12,837人 (男性6,643人、女性6,194人) ・世帯数：5,954 ・高齢化率：18.4%
 ・要介護認定率：15.8% (令和4年10月1日) ・外国人：557人

⑫地域の組織やその活動 ※新型コロナウイルスの影響で、一部中止の事業もあります

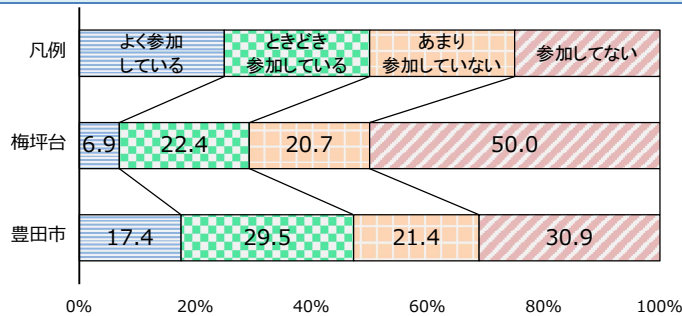
名称	内容等 (令和4年4月)
自治区数	・4自治区
地域課題解決事業	・梅坪台地域の健康づくり事業(健康増進)
交流館	・自主グループ43グループ (うち健康・スポーツは8グループ)
ヘルスサポートリーダー	・会員数11人 ・コミュニティ会議 健康・福祉委員会の委員として、コミュニティ会議の事業へも参加中 ・うめつぼ保健室では、健康チェックを実施
高齢者クラブ	・4クラブ
ふれあいサロン	・3サロン
元気アップ教室 自主グループ	・自治区：東梅坪町、京町、梅坪町
その他	・令和2年度から、豊田地域医療センターがコミュニティホスピタルを目指した取組を開始。医師・看護師が地域に積極的に向かっている。 ・令和4年度に「梅坪台健康づくり計画」を策定

市民意識調査(令和3年度)

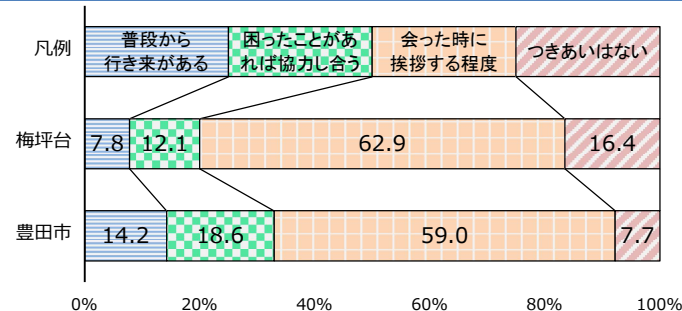
⑬健康づくりの取組内容



⑭自治区・地域活動への参加状況

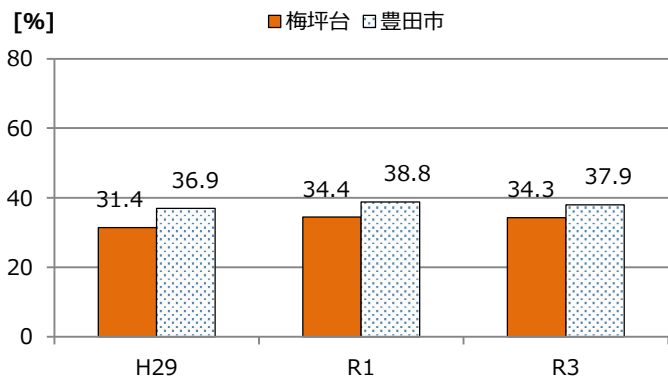


⑮実際の近所づきあい

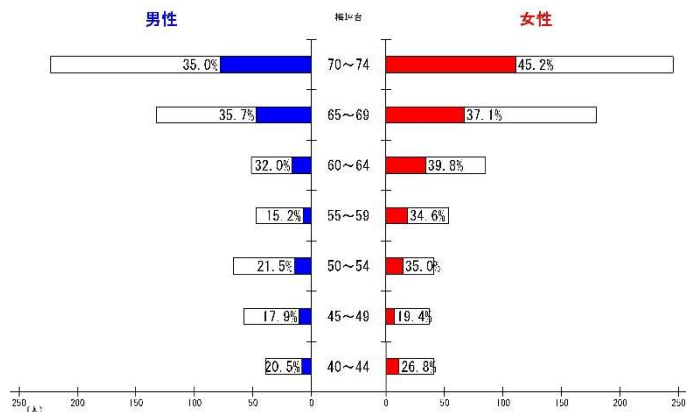


豊田市国民健康保険 特定健康診査(令和3年度)

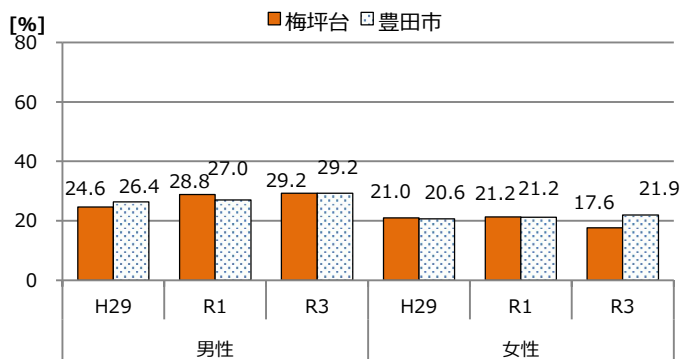
⑫健診受診率



⑬年齢別受診者数(対象者数 1,266 人,受診者数 434 人)

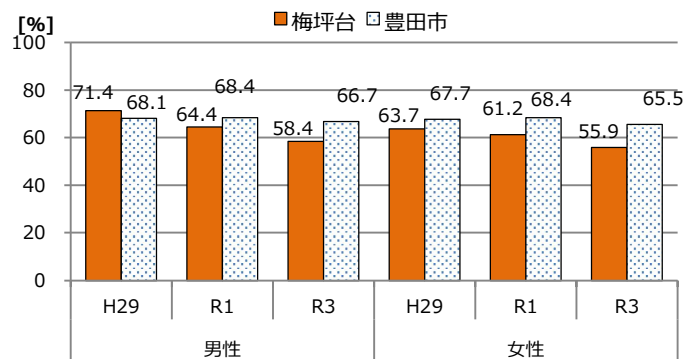


⑭BMI (25以上)

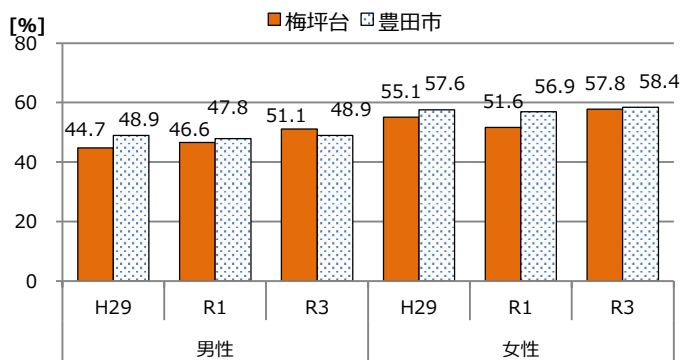


⑮HbA1c (5.6%以上)

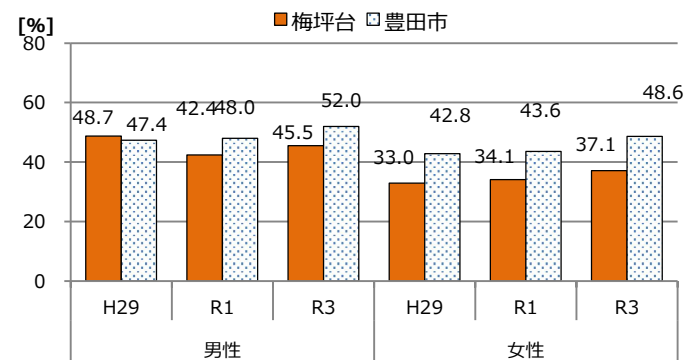
*糖尿病の指標の検査項目



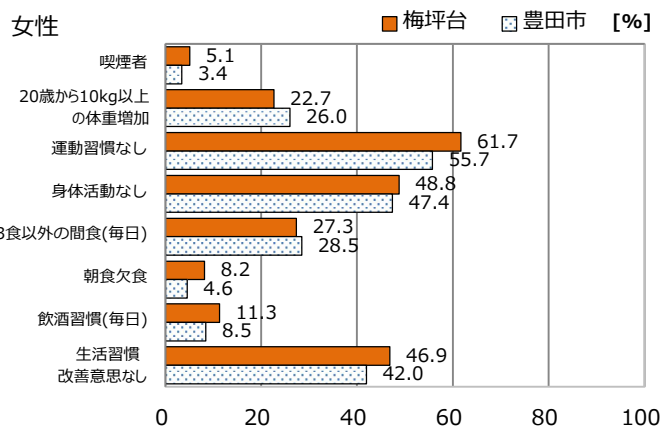
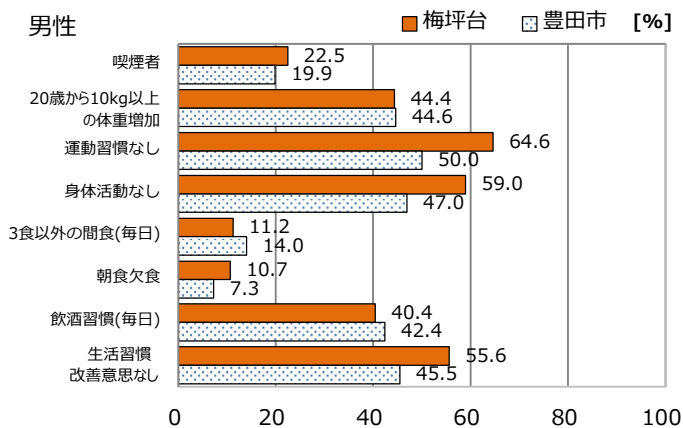
⑯LDL コレステロール (120mg/dl 以上)



⑰収縮期血圧 (130mmHg 以上)



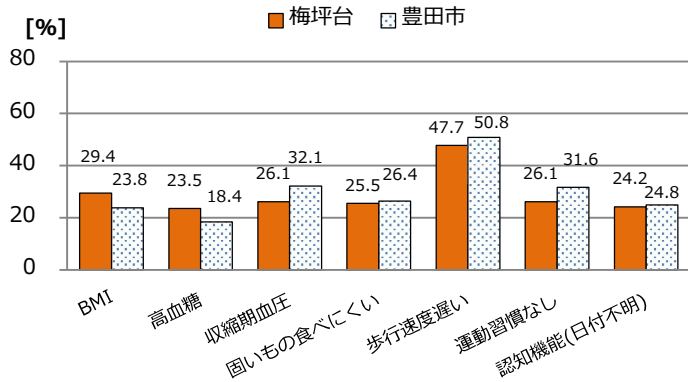
⑱問診



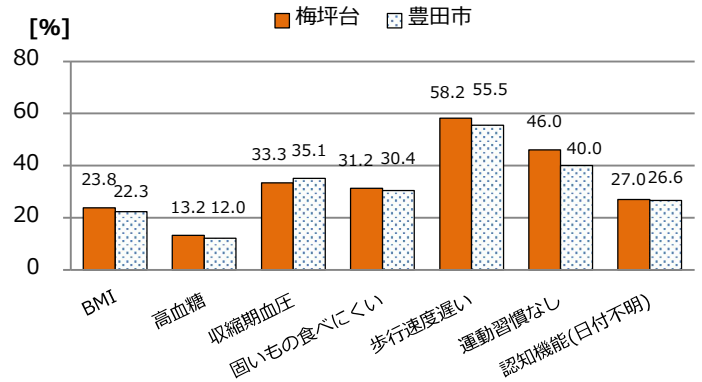
⑲国と比較して有意に差がある項目 [年齢調整]

国と比べ高い項目	男性	生活習慣改善意思なし
	女性	生活習慣改善意思なし
国と比べ低い項目	男性	-
	女性	収縮期血圧

㉔男性



㉕女性

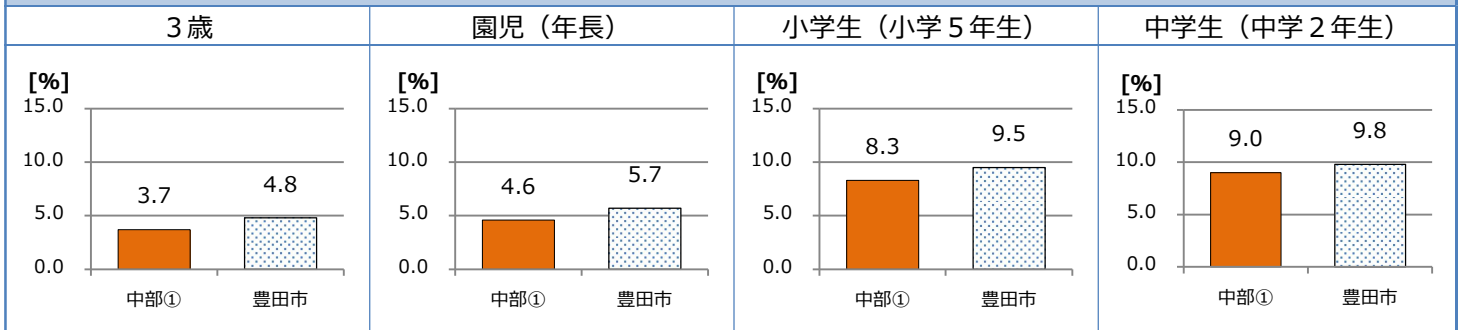


【検査項目の基準】 BMI : 25 以上 高血糖 : HbA1c 6.5%以上 収縮期血圧 : 140mmHg 以上
 【地区の受診者数】 342 人(男性 153 人、女性 189 人)

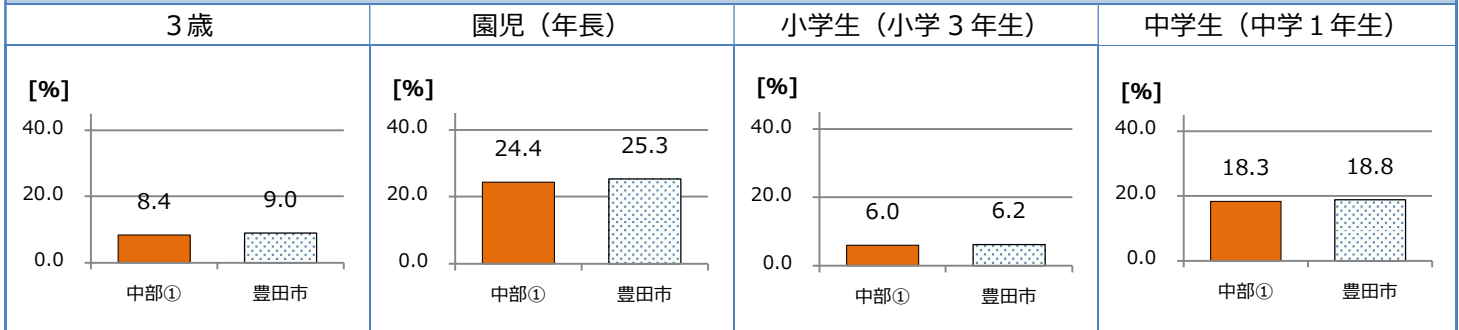
子ども 健康診査(令和3年度)

【中部①】 逢妻・朝日丘・梅坪台・浄水・崇化館・豊南

㉖肥満者率



㉗う歯有者率



データから見る地区の特徴と課題

- ・国民健康保険特定健康診査の受診率は市より低く、健診受診の意識付けや健康管理への動機づけ等、受診率向上に向けた取組が必要である。
- ・市民意識調査では、「規則正しい食事」など栄養に関する取組内容を行っている人が豊田市全体と比べ少ない。国民健康保険特定健康診査の結果では、国と比較し有意に差がある健診の項目はないが、後期高齢者医療制度健康診査では、男女ともに「BMI」、「高血糖」が豊田市全体と比べ高い割合となっている。そのため、若いうちから栄養バランスの良い食事を意識したり、生活習慣を見直したり、改善できる機会の創出や、適度な運動を習慣化できる取組を推進する必要がある。
- ・高齢化率は18.4%で市より低いが、要介護認定率は市と同等であるため、元気アップ教室自主グループの活動等による介護予防の推進が求められる。
- ・令和4年度に策定した「梅坪台健康づくり計画」を豊田地域医療センターや自治区等の地域組織のソーシャルキャピタルと共働しながら推進し、家族ぐるみ・地域ぐるみで健康づくりに取り組める機会を増やし、健康意識の向上に努める必要がある。